

## 《会議・委員会等報告書》

報告者： 佐々木 順 造

報告区分： 部内

会議等名称： 平成20年度第6回大学院医歯薬学総合研究科ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会

開催日時： 平成20年9月30日 15時15分 ～ 16時15分

開催場所： 医学部中会議室（医学部管理棟3階）

出席者： 9名 （欠席者） 成松委員

議事内容：

(1) 議事要旨（8月26日開催分）の確認について

前回議事要旨について確認された。

(2) 前治療中または前治療後に病勢進行を認めた軟部肉腫患者を対象としたpazopanibの無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相の治験

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 尾 崎 敏 文

上記の者に申請内容等の確認を行った結果、申請書等の字句・文面を一部修正のうえ、委員全員の確認を受けることを条件に承認された。

(3) ループス腎炎患者に対するタクロリムス投与時における血中濃度とCYP3A5遺伝子多型の関与

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 助教 佐 田 憲 映

字句・文面を修正の上、指摘のあった事項を修正し、確認を受けた後、承認することとなった。

(4) 迅速審査

- 1) 受付番号101 アルツハイマー病総合診断体系実用化プロジェクト（J-ADNI全国臨床研究）（平成20年2月27日大学院医歯薬学総合研究科ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会承認、受付番号106：平成20年6月24日変更申請承認）の一部変更

研究責任者： 医学部・歯学部附属病院 講師 石 原 武 士

審議の結果、承認された。

(5) その他

①次回開催予定日 平成20年10月28日（火）疫学研究倫理審査委員会終了後

②事務から、新様式について委員からの意見を反映させた最終版を作成したので、気のついた点があればメール等で連絡して頂くよう依頼があった。今後、ホームページに様式を掲載し、11月の審査分から原則新様式を使用して審査をしていくこととなった。